

令和2年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

徳島県

行事名称	国登録有形文化財森本家住宅消防訓練
実施期間・日時	令和3年2月1日(月) 20:00~20:20
実施場所	森本家住宅(国登録有形文化財)(徳島県勝浦郡勝浦町大字坂本字生実32)
主催者	勝浦町教育委員会 勝浦町消防団第1分団

■実施内容

訓練の想定

夜間に国の登録有形文化財である森本家住宅から出火。地元消防団が消火に向かう。

訓練の内容

森本家住宅から火災が発生し、近隣住民から火災通報。地元の消防団第1分団が消火に向かい、放水を行う。

参加者及び役割分担

森本家住宅(1名): 初期消火

坂本地区住民(1名): 火災通報

消防団員(10名): 放水訓練

教育委員会(1名): 現場立会

特に工夫した点

消火栓が近くに無いため、近くの谷川を水源とし、ホース3本を連結。水源から住宅まで登り傾斜があるため強めの水圧で放水を行った。

問題点・課題

水源から森本家住宅へのアプローチする道が狭いため、消防車の台数が1~2台に限られる。冬場は河川の水量が少ないため、迅速な消火活動ができない恐れがある。

その他

訓練風景



訓練放水